

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年9月21日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年9月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設雑固体廃棄物焼却設備における足場用パイプの落下について】 協力企業作業員が増設雑固体廃棄物焼却設備の5階焼却炉室において、足場材の移動作業中に単管パイプ4本を台車から持ち上げたところ、1本が通路手すり間をすり抜け、吹き抜け部から1階まで落下した。 落下に伴い、PHSアンテナと構内放送用スピーカーが破損したが、人身災害は無かった。 なお、PHSアンテナは、2本中1本破損したが、1本でも使用可能および他にもアンテナがあるためPHS使用に影響なし。 また、構内放送用スピーカーは、他にも設置されており、構内放送に影響なし。 今後、破損したPHSアンテナと構内放送用スピーカーを交換予定。 現在、原因および再発防止策について検討中。</p>	GⅢ	9月17日